

**令和3年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験
第2次試験 実技試験 中学校・高等学校教員 家庭 実施要領**

1 日 時 令和2年8月23日(日) 8時30分 ～ 17時15分

2 会 場 さいたま市立原山中学校

3 内 容

- (1) 模擬授業
- (2) 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問
- (3) 実技試験

4 日 程

諸注意・概要説明 8時30分 ～ 9時00分
実技試験 9時00分 ～ 17時15分

5 模擬授業の内容

課題に示された内容について、模擬授業を8分間実施する。

6 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問の内容

- (1) 模擬授業に関すること
- (2) 中学校学習指導要領(平成29年告示)に関すること
- (3) 指導と評価に関すること
- (4) 技術・家庭の教科に関すること

7 実技の内容

- (1) 食生活に関すること
- (2) 衣生活に関すること

8 実施方法

時 間	試験内容等	場 所
30分	諸注意・概要説明	控室
30分	実技(1)食生活に関すること	調理室
45分	実技(2)衣生活に関すること	被服室
15分	模擬授業準備	準備室
15分	模擬授業 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問	試験室

令和3年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験
第2次試験 実技試験 中学校・高等学校教員 家庭 模擬授業

課題

下の指導計画の「(2) 幼児の生活と家族」の指導場面を想定し、本時における8分間の模擬授業を行ってください。

対象：中学校第3学年

内容：中学校学習指導要領（平成29年告示）第2章 各教科

第8節 技術・家庭 第2 各分野の目標及び内容〔家庭分野〕

2 内容 A 家族・家庭生活

次の(1)から(4)までの項目について、課題をもって、家族や地域の人々と協力・協働し、よりよい家庭生活に向けて考え、工夫する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(2) 幼児の生活と家族

ア 次のような知識を身に付けること。

(ア) 幼児の発達と生活の特徴が分かり、子供が育つ環境としての家族の役割について理解すること。

(イ) 幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解すること。

指導計画(7時間扱い)

題材名「幼児の生活と遊び」

(2) 幼児の生活と家族

①自分の成長と家族、家庭生活との関わり	・・・・・・・・・・	1時間
② <u>幼児の体の発達</u>	・・・・・・・・・・	1時間(本時)
③幼児の心の発達	・・・・・・・・・・	1時間
④幼児の心身の発達と家族の役割	・・・・・・・・・・	1時間
⑤幼児にとっての遊びの意義	・・・・・・・・・・	1時間
⑥幼児との触れ合い	・・・・・・・・・・	2時間

備考

- ・中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 技術・家庭編は、必要に応じて活用してください。

令和3年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験
第2次試験 実技試験 中学校・高等学校教員 家庭
模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問例

1 模擬授業に関すること

- (1) 本時の目標や評価方法をどのように設定し、授業を構想しましたか。
- (2) 本時の学習課題をどのように設定し、生徒に学習課題を把握させるために導入部分で何を工夫しましたか。
- (3) 本時のまとめは、どのように行う予定でしたか。

2 指導と評価に関すること

- (1) グループ活動を円滑に行わせるために、あなたはどのような指導を行いますか。
- (2) 生徒が主体的に学習に取り組む授業を行うためには、どのような工夫が考えられますか。
- (3) 技術・家庭（家庭分野）における言語活動の充実を図るには、どのような学習活動が考えられるか、具体的に例を示して説明してください。
- (4) 調理実習での生徒一人ひとりの「知識・技能の評価」について、どのように見とりますか。

3 中学校学習指導要領に関すること

- (1) 技術・家庭科、家庭分野の目標を述べてください。
- (2) 「生活の営みに係る見方・考え方を働かせ」とは、どのようなことか、説明してください。
- (3) 「A家族・家庭生活」の授業で特に配慮することを説明してください。

4 技術・家庭科の教科に関すること

- (1) 技術・家庭科を通して、どのような生徒を育てたいと考えていますか。
- (2) 調理室や被服室における「安全管理」について、具体例を示して説明してください。
- (3) 調理実習における「安全指導」について、具体例を示して説明してください。
- (4) 生徒の意欲を高め、学力をつけるよい授業を行うために、どのような取組を行いますか。

令和3年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験
 第2次試験 実技試験 中学校・高等学校教員 家庭
 (1)「食生活に関すること」

課題

次の(1)～(3)の指示に従い、シチュー(2人分)の調理をしてください。

(試験時間は30分です。片付けの時間も含まれます。)

- (1) 調味料は、必要な分量を量ってください。
 (2) 用意されている材料(玉ねぎ、にんじん、じゃがいも、さやいんげん)は、すべてを下の表1に示した切り方等で切ってから、必要な分量を量ってください。
 (3) 調理が終了したら、一人分を器に盛り付けてください。

表1

材料	分量(1人分)	切り方等
鶏肉	50 g	2 cmの角切り
玉ねぎ	25 g	くし形切り
にんじん	25 g	厚さ5 mmの半月切り
じゃがいも	50 g	厚さ1.5 cmのいちょう切り
さやいんげん	2 本	1/3～1/4の大きさに切る
油	3 mL(小1/2強)	
バター	7 g(大1/2強)	
小麦粉	7 g(大1弱)	
顆粒コンソメ	2 g	
水	200 mL	
塩・こしょう	各少々	
牛乳	50 mL	

<留意点>

- ・表1に示されている材料を用いて、調理をしてください。
- ・調味料は、およその分量で準備してあるので、計量して使用してください。
- ・用具等は、各自の調理台に用意してあるものを使用してください。必要なものがある場合は、係員に申し出て、指示に従ってください。
- ・生ゴミは、三角コーナーに入れてください。
- ・「やめ」の合図があったら、指示に従ってください。
- ・安全・衛生に十分留意して、調理をしてください。
- ・片付けは、用具等をよく洗って、実技試験開始前の状態に戻してください。

令和3年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験
第2次試験 実技試験 中学校・高等学校教員 家庭
(2)「衣生活に関すること」

課題

次の(1)～(8)の指示に従い、スケジュール帳カバーの製作をしてください。

(試験時間は45分です。片付けの時間は含みません。)

- (1) 用意された型紙を布に配置し、裁断してください。
- (2) チャコペーパーを使って、できあがり線のしるし付けをしてください。
- (3) カバーの両わきは三つ折りにし、まつり縫いをしてください(三つ折りの幅は1cmとする)。
- (4) 両わきをできあがり線で中表に折り、差し込み部分の上下をミシン縫いしてください。
- (5) 表に返し、型紙に示すカバーの上下のAの部分をつつ折りにして、ミシン縫いをしてください。
- (6) 差し込み部分Aの端から5cmのところをミシンで縫い、カバーの蓋を作ってください。
- (7) カバーの内側に、スナップ(凹)を付けてください。
- (8) 蓋の表側に、飾りボタンを付けてください。

<留意点>

- ・用意されている材料を用いて、製作してください。
- ・用具等は、各自持参したものと、指定されたミシン、アイロン等を使用してください。
- ・「やめ」の合図があったら途中でもやめて、作品を袋に入れてください。
- ・安全に十分留意して、作業してください。
- ・(4)でカバーの上下のAの部分をつつ折りにしてミシン縫いをする際は、必ずしつけ縫いを行ってください。また、しつけ糸はとらずにそのまま提出してください。
- ・(7)のスナップは、本体側のみ付けてください(蓋の裏側は付けません)。

